

すとうかずおみ 活動レポート

3月8日、すとうかずおみ育てる会の合同臨時総会が館林市内ジョイハウスにて開催されました。育てる会、応援する会、千草の会、青和会の4つの団体の代表者の皆様が、集まれ、4月2日執行の館林市長選への出馬要請を須藤和臣にする事を議決。総勢200名の役員さんによって可決されました。

安楽岡市長の急逝後、私は、約一ヶ月間近く、多くの皆様から市長選挙の対応等、沢山の電話やメール等のアプローチを、頂いていました。

しかしながら、私にとって、個人的にも大恩人でありました市長の急逝は、とても衝撃が大きいもので、当時、喪に服さざる得ない心境で一杯でした。

またその頃は、次期市長にと、様々の方の名があがっている時でした。

世論でも語られていたと思いますが、当事者間の調整で順番のように、市長が決まるのは、館林市にとって良いことではありません。

そうとはいえ、私が立候補するにあたっては、まだまだ市政に対する具体的なビジョンなど整理すべきものが多数ある状態、本当に時間の猶予が必要でした。

しかし今、遅らせながらも、やっと内外共の、安楽岡市長の志を引き継ぐ準備が整いました。

この日、後援会の皆様から、熱い出馬要請を受けました事は、何にましても私に大きな勇気を与えてくださっています。

気を引き閉めて、私、須藤和臣は、館林市長選挙への立候補の意志を表明し、この選挙戦を頑張って勝ち抜いて行きたいと思います。

皆様、力強い応援のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

須藤和臣